

【事業所向け】 児童発達支援自己評価表\_グローバルキッズパーク9\_桜通り店

	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		遊具を出して遊ぶ場所と作業をする場所を分けて過ごすようにしています。	
職員の配置数は適切であるか	4		児童発達支援を行う上での基準を満たした適切な配置をしています。	
生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4		至らない部分に関しては職員が配慮する等して工夫しています。	
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4		毎営業日に清掃を行い、清潔で心地よく過ごせる環境になるよう努めています。	
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4		PDCAサイクルを試みてチームで業務改善を進めています。	
保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		年に一度アンケートを実施して業務改善につなげています。	
事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		年に一度、実施しています。	
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4		前向きに検討して探しています。	
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		適切に研修の機会を設定しています。	
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4		お子様と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で計画書を作成しています。	
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		標準化されたアセスメントツールを使用しています。	
児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4		発達支援を中心に、必要に応じて家族支援や地域支援も検討します。	
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4		計画書に沿った支援を提供しています。	
活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		助言や相談がしやすいように環境を設定し、チームで行っています。	
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		例え同じ活動でも飽きずに楽しんでもらえるように工夫しています。	
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成しているか	4		難易度設定が高いと感じた場合は組み合わせずに作成する等状況に応じて計画を作成しています。	
支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の内容や役割分担について確認を行っています。	
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しています。	
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげています。	
定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4		半年に一回のモニタリングは勿論、必要に応じて見直しの機会を設定します。	
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		お子様の状況を把握している職員が参画しています。	
母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4		必要に応じて連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4		該当するお子様の利用がある際には連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4		該当するお子様の利用がある際には連携体制を整えます。	
移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		必要に応じて連携を行います。	
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		活動や交流に関しては、お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で前向きに考えています。	
（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4		機会がありましたら積極的に参加をします。	
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		直接でのやりとりに加え、ツールを用いてのやりとりを行い共通理解を持っています。	
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	4		お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。	
運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		必要に応じて、丁寧な説明を行っています。	
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4		示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から計画の同意を得ています。	
定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		必要に応じて、適切な対応を行っています。	
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4		お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。	
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		必要に応じて、迅速かつ適切に対応を行っています。	
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		郵送やツールを用いての発信を行っています。	
個人情報の取扱いに十分注意しているか	4		個人情報の取扱いに十分注意しています。	
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		適切な配慮を行っています。	
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4		必要に応じて地域住民のニーズを踏まえた上で行います。	
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4		マニュアルを作成し、訓練を行います。	
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		災害に備えて備蓄をして、訓練を行います。	
事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4		服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認して安全に努めます。	
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		医師の指示書に基づく対応を心掛けています。	
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		ヒヤリハット事例を蓄積して事業所内外で共有し、事故防止に努めています。	
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		虐待防止研修を実施しています。	
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4		事故報告書に身体拘束を行う際の基準を記載し共有しています。個別支援計画書にも記載を行い、保護者様にも説明しています。	

## 【事業所向け】児童発達支援自己評価表\_グローバルキッズパーク11\_小山駅東店

	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5		児童発達支援を行う上での基準を満たし、スペースに沿った適切な療育が出来るように工夫しています。	
職員の配置数は適切であるか	5		児童発達支援を行う上での基準を満たした適切な配置をしています。	
生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5		至らない部分に関しては職員が配慮する等して工夫しています。	
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5		毎営業日の朝と帰りに清掃・アルコール食毒の徹底を行うことで、清潔に過ごせる環境になるよう努めています。	
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5		児童の情報共有シートにて意見交換を行い、常に改善に繋げています。	
保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5		年に一度アンケートを実施して業務改善につなげています。	
事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		年に一度、実施しています。	
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5	前向きに検討して探しています。	
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		コロナ渦中の為、ズーム等を使用し適切に研修の機会を設定しています。	
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5		お子様と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で計画書を作成しています。	
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		標準化されたアセスメントツールを使用しています。	
児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5		発達支援を中心に、必要に応じて家族支援や地域支援も検討します。	
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5		計画書に沿った支援を提供しています。	
活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		助言や相談がしやすいように環境を設定し、チームで行っています。	
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		幅広い活動内容を提示して、楽しんでもらえるように工夫しています。	
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5		難易度設定が高いと感じた場合は組み合わせずに作成する等状況に応じて計画を作成しています。	
支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		共有出来る環境を設定して、支援の内容や役割分担について確認を行っています。	
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5		共有出来る環境を設定して、支援の振り返りを行い、気付いた点等を児童情報共有シートにて共有しています。	
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		職員間で共有できる、H U Gのケア記録に日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげています。	
定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直し必要性を判断しているか	5		半年に一回のモニタリングは勿論、必要に応じて見直しの機会を設定します。	
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		お子様の状況を把握している職員が参画しています。	
母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5		必要に応じて連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5		該当するお子様の利用がある際には連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5		該当するお子様の利用がある際には連携体制を整えます。	
移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	4		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように、これから前向きに取り組んでいきます。
他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5		必要に応じて連携を行います。	
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5			お子様や保護者様のニーズを踏まえ、活動・交流に関しては前向きに検討します。
（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		5		機会がありましたらこれから積極的に参加をしたいと思えます。
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		直接でのやりとりに加え、ツールを用いてのやりとりを行い共通理解を持っています。	
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	5		お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。	
運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		必要に応じて、丁寧な説明を行っています。	
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5		示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から計画の同意を得ています。	
定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		必要に応じて、適切な対応を行っています。	
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5			コロナ収束後は、お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で必要に応じて行います。
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		必要に応じて、迅速かつ適切に対応を行っています。	
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		郵送やツールを用いての発信を行っています。	
個人情報の取扱いに十分注意しているか	5		個人情報の取扱いに十分注意しています。	
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		適切な配慮を行っています。	
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4		地域住民のニーズを踏まえたうえで、検討・実施を行いたいと思えます。
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5		マニュアルを作成し、訓練を行います。	
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		災害に備えて備蓄をして、訓練を行います。	
事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5		服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認して安全に努めます。	
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5		医師の指示書に基づく対応を心掛けています。	
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		ヒヤリハット事例を蓄積して事業所内外で共有し、事故防止に努めています。	
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		虐待防止研修を実施しています。	
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5		事故報告書に身体拘束を行う際の基準を記載し共有しています。個別支援計画書にも記載を行い、保護者様にも説明しています。	

【事業所向け】 児童発達支援自己評価表\_グローバルキッズパーク13\_真岡東店

	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2		児童発達支援を行う上での基準を満たし、スペースに沿った適切な療育が出来るように工夫していきます。
職員の配置数は適切であるか	6	3		児童発達支援を行う上での基準を満たした適切な配置をしていますが、増員により更なるサービスを目指します。
生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9		至らない部分に関しては職員が配慮する等して工夫しています。	
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9		毎営業日に清掃を行い、清潔で心地よく過ごせる環境になるよう努めています。	
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	2	PDCAサイクルを試みてチームで業務改善を進めています。	
保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	1	年に一度アンケートを実施して業務改善につなげています。	
事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9		年に一度、実施しています。	
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	4		前向きに検討して探しています。
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9		適切に研修の機会を設定しています。	
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	1		お子様と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で計画書を作成しています。
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9		標準化されたアセスメントツールを使用しています。	
児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	1		発達支援を中心に、必要に応じて家族支援や地域支援も検討します。
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9		計画書に沿った支援を提供しています。	
活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	2	助言や相談がしやすいように環境を設定し、チームで行っています。	
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9		例え同じ活動でも飽きずに楽しんでもらえるように工夫しています。	
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成しているか	8	1		難易度設定が高いと感じた場合は組み合わせずに作成する等状況に応じて計画を作成しています。
支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	1	共有出来る環境を設定して、支援の内容や役割分担について確認を行っています。	
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	1	共有出来る環境を設定して、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しています。	
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	1	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげています。	
定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1		必要に応じて見直しの機会を設定します。
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9		お子様の状況を把握している職員が参画しています。	
母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	2	7		必要に応じて連携して支援を行います。
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		9		該当するお子様の利用がある際には連携して支援を行います。
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		9		該当するお子様の利用がある際には連携体制を整えます。
移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9		必要に応じて連携を行います。	
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	7		活動や交流に関しては、お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で前向きに考えています。
（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		9		機会がありましたら積極的に参加をします。
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	1	直接でのやりとりに加え、ツールを用いてのやりとりを行い共通理解を持っています。	
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	8	1	お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。	
運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1		必要に応じて、丁寧な説明を行っています。
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9		示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から計画の同意を得ています。	
定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9		必要に応じて、適切な対応を行っています。	
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	7		お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	3		必要に応じて、迅速かつ適切に対応を行っています。
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9		郵送やツールを用いての発信を行っています。	
個人情報の取扱いに十分注意しているか	9		個人情報の取扱いに十分注意しています。	
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9		適切な配慮を行っています。	
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	8		必要に応じて地域住民のニーズを踏まえた上で行います。
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	2	マニュアルを作成し、訓練を行います。	
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9		災害に備えて備蓄をして、訓練を行います。	
事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	9		服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認して安全に努めます。	
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9		医師の指示書に基づく対応を心掛けています。	
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9		ヒヤリハット事例を蓄積して事業所内外で共有し、事故防止に努めています。	
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9		虐待防止研修を実施しています。	
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	9		事故報告書に身体拘束を行う際の基準を記載し共有しています。個別支援計画書にも記載を行い、保護者様にも説明しています。	

【事業所向け】 児童発達支援自己評価表\_グローバルキッズパーク17\_中戸祭店

	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3		児童発達支援を行う上での基準を満たし、スペースに沿った適切な療育が出来るように工夫しています。	
職員の配置数は適切であるか	3		児童発達支援を行う上での基準を満たした適切な配置をしています。	
生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3		どの児童にも理解出来るよう、文字だけでなく絵を入れた掲示物を作成しています。	
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3		毎営業日に清掃を行い、清潔で心地よく過ごせる環境になるよう努めています。	
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3		PDCAサイクルを試みてチームで業務改善を進めています。	
保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3		年に一度アンケートを実施して業務改善につなげています。	
事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3		年に一度、実施しています。	
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3		前向きに検討して探しています。
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3		適切に研修の機会を設定しています。	
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	3		お子様と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で計画書を作成しています。	
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3		標準化されたアセスメントツールを使用しています。	
児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		3		発達支援を中心に、必要に応じて家族支援や地域支援も検討します。
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3		計画書に沿った支援を提供しています。	
活動プログラムの立案をチームで行っているか	3		1人で全ての立案を行うのではなく、スタッフ同士の会話から運動プログラムに繋がられるかを考えながら立案しています。	
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3		担当職員を固定ではなく代える事により多種多様な活動内容で行っています。	
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成しているか	3		難易度設定が高いと感じた場合は組み合わせずに作成する等状況に応じて計画を作成しています。	
支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3		活動が行われる前にスタッフ間で活動内容や児童の情報共有をし、誰もがいつでも動ける体制をとっています。	
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3		共有出来る環境を設定して、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しています。	
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげています。	
定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直し必要性を判断しているか	3		半年に一回のモニタリングは勿論、必要に応じて見直しの機会を設定します。	
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3		お子様の状況を把握している職員が参画しています。	
母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3		必要に応じて連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3		該当するお子様がおりませんが、必要に応じて積極的に行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3		該当するお子様がおりませんが、必要に応じて積極的に行います。	
移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		3		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。
移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		3		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。
他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3		必要に応じて連携を行います。	
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3			コロナ禍の為、終息後は、ニーズを踏まえた上で前向きに考えています。
（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		3		コロナ禍の為、終息後は、ニーズを踏まえた上で前向きに考えています。
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3		送迎時や電話連絡等で常に子どもの状況を事細かくお伝えし、またご自宅での変化等も積極的に聞いております。	
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		3		お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。
運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3		分からない事があったら随時ご連絡をいただいたり、送迎時に気軽にお話ができるような関係を保護者の方々としています。	
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	3		示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から計画の同意を得ています。	
定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3		必要に応じて、適切な対応を行っています。	
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3		コロナ禍の為、終息後は、ニーズを踏まえた上で前向きに考えています。
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3		必要に応じて、迅速かつ適切に対応を行っています。	
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3		郵送やツールを用いての発信を行っています。	
個人情報の取扱いに十分注意しているか	3		個人情報の取扱いに十分注意しています。	
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3		適切な配慮を行っています。	
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3		コロナ禍の為、終息後は、ニーズを踏まえた上で前向きに考えています。
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3		マニュアルを作成し、訓練を行います。	
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3		定期的に避難訓練を行い、避難場所や児童別の対応方法を想定し、安全を十分に確保しながら行っています。	
事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	3		服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認して安全に努めます。	
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		医師の指示書に基づく対応を心掛けています。	
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3		ヒヤリハット事例を蓄積して事業所内外で共有し、事故防止に努めています。	
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3		虐待防止研修を実施しています。	
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3		事故報告書に身体拘束を行う際の基準を記載し共有しています。個別支援計画書にも記載を行い、保護者様にも説明しています。	

【事業所向け】児童発達支援自己評価表\_グローバルキッズパーク18\_今泉新町店

	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		児童発達支援を行う上での基準を満たし、スペースに沿った適切な療育が出来るように工夫しています。	
職員の配置数は適切であるか	4		児童発達支援を行う上での基準を満たした適切な配置をしています。	
生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4		至らない部分に関しては職員が配慮する等して工夫しています。	
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4		毎営業日に清掃を行い、清潔で心地よく過ごせる環境になるよう努めています。	
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4		PDCAサイクルを試みてチームで業務改善を進めています。	
保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		年に一度アンケートを実施して業務改善につなげています。	
事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		年に一度、実施しています。	
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2		前向きに検討して探しています。
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		社内研修はもちろん、外部講師による研修等、適切に研修の機会を設定しています。	
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4		お子様と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で計画書を作成しています。	
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		標準化されたアセスメントツールを使用しています。	
児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4		発達支援を中心に、必要に応じて家族支援や地域支援も検討します。	
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4		計画書に沿った支援を提供しています。	
活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		助言や相談がしやすいように環境を設定し、チームで行っています。	
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		例え同じ活動でも飽きずに楽しんでもらえるように工夫しています。	
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	4		難易度設定が高いと感じた場合は組み合わせずに作成する等状況に応じて計画を作成しています。	
支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の内容や役割分担について確認を行っています。	
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しています。	
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげています。	
定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直し必要性を判断しているか	4		半年に一回のモニタリングは勿論、必要に応じて見直しの機会を設定します。	
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		お子様の状況を把握している職員が参画しています。	
母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	2	2		ご要望に合わせて対応して参ります。
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4		該当するお子様の利用がある際には連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4		該当するお子様の利用がある際には連携体制を整えます。	
移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	2		ご要望に合わせて対応して参ります。
他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		必要に応じて連携を行います。	
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2		活動や交流に関しては、お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で前向きに考えています。
（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		4		ご要望に合わせて対応して参ります。
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		直接でのやりとりに加え、ツールを用いてのやりとりを行い共通理解を持っています。	
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	4		お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。	
運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		必要に応じて、丁寧な説明を行っています。	
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4		示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から計画の同意を得ています。	
定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		必要に応じて、適切な対応を行っています。	
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4		ご要望に合わせて対応して参ります。
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		必要に応じて、迅速かつ適切に対応を行っています。	
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		郵送やツールを用いての発信を行っています。	
個人情報の取扱いに十分注意しているか	4		個人情報の取扱いに十分注意しています。	
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		適切な配慮を行っています。	
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4		ご要望に合わせて対応して参ります。
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4		マニュアルを作成し、訓練を行います。	
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		災害に備えて備蓄をして、訓練を行います。	
事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4		服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認して安全に努めます。	
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		医師の指示書に基づく対応を心掛けています。	
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		ヒヤリハット事例を蓄積して事業所内外で共有し、事故防止に努めています。	
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		虐待防止研修を実施しています。	
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4		事故報告書に身体拘束を行う際の基準を記載し共有しています。個別支援計画書にも記載を行い、保護者様にも説明しています。	

## 【事業所向け】児童発達支援自己評価表\_グローバルキッズパーク19\_新聞々田店

	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		児童発達支援を行う上での基準を満たし、スペースに沿った適切な療育が出来るように工夫しています。	
職員の配置数は適切であるか	4		児童発達支援を行う上での基準を満たした適切な配置をしています。	
生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4		至らない部分に関しては職員が配慮する等して工夫しています。	
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4		毎営業日に清掃を行い、清潔で心地よく過ごせる環境になるよう努めています。	
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4		PDCAサイクルを試みてチームで業務改善を進めています。	
保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		年に一度アンケートを実施して業務改善につなげています。	
事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		年に一度、実施しています。	
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4		第三者との連携を図っていきます。
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		適切に研修の機会を設定しています。	
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4		お子様と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で計画書を作成しています。	
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		標準化されたアセスメントツールを使用しています。	
児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4		発達支援を中心に、必要に応じて家族支援や地域支援も検討します。	
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4		計画書に沿った支援を提供しています。	
活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		助言や相談がしやすいように環境を設定し、チームで行っています。	
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		例え同じ活動でも飽きずに楽しんでもらえるように工夫しています。	
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	4		難易度設定が高いと感じた場合は組み合わせずに作成する等状況に応じて計画を作成しています。	
支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の内容や役割分担について確認を行っています。	
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しています。	
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげています。	
定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4		半年に一回のモニタリングは勿論、必要に応じて見直しの機会を設定します。	
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		児童発達支援管理責任者はもちろん、お子様の状況を把握している職員が参画しています。	
母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4		必要に応じて連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4		該当するお子様の利用がある際には連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4		該当するお子様の利用がある際には連携体制を整えます。	
移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		4		周辺の児童発達支援事業所などと連携を図っていきます。
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		活動や交流に関しては、お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で前向きに考えています。	
（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		4		各関係機関に情報共有を求めていきます。
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		直接でのやりとりに加え、ツールを用いてのやりとりを行い共通理解を持っています。	
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		4		専門の機関と連携を図っていきます。
運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		必要に応じて、丁寧な説明を行っています。	
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4		示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から計画の同意を得ています。	
定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		必要に応じて、適切な対応を行っています。	
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4		親子レクリエーションなどを実施し、保護者同士が関わりを持てる機会を作っていきます。
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		必要に応じて、迅速かつ適切に対応を行っています。	
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		郵送やツールを用いての発信を行っています。	
個人情報の取扱いに十分注意しているか	4		個人情報の取扱いに十分注意しています。	
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		適切な配慮を行っています。	
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4		地域の行事へ参加するレクリエーションを取り入れていきます。
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4		マニュアルを作成し、訓練を行います。	
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		災害に備えて備蓄をして、訓練を行います。	
事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4		服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認して安全に努めます。	
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		医師の指示書に基づく対応を心掛けています。	
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		ヒヤリハット事例を蓄積して事業所内外で共有し、事故防止に努めています。	
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		虐待防止研修を実施しています。	
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4		事故報告書に身体拘束を行う際の基準を記載し共有しています。個別支援計画書にも記載を行い、保護者様にも説明しています。	

【事業所向け】児童発達支援自己評価表\_グローバルキッズパーク21\_新宮の内店

	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	児童発達支援を行う上での基準を満たし、スペースに沿った適切な療育が出来るように工夫しています。	
職員の配置数は適切であるか	3	1	児童発達支援を行う上での基準を満たした適切な配置をしています。	
生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4		至らない部分に関しては職員が配慮する等して工夫しています。	
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4		毎営業日に清掃を行い、清潔で心地よく過ごせる環境になるよう努めています。	
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4		PDCAサイクルを試みてチームで業務改善を進めています。	
保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		年に一度アンケートを実施して業務改善につなげています。	
事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		年に一度、実施しています。	
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4		前向きに検討して探しています。	
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		適切に研修の機会を設定しています。	
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4		お子様と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で計画書を作成しています。	
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		標準化されたアセスメントツールを使用しています。	
児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4		発達支援を中心に、必要に応じて家族支援や地域支援も検討します。	
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4		計画書に沿った支援を提供しています。	
活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		助言や相談がしやすいように環境を設定し、チームで行っています。	
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		例え同じ活動でも飽きずに楽しんでもらえるように工夫しています。	
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成しているか	4		難易度設定が高いと感じた場合は組み合わせずに作成する等状況に応じて計画を作成しています。	
支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の内容や役割分担について確認を行っています。	
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しています。	
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげています。	
定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直し必要性を判断しているか	4		半年に一回のモニタリングは勿論、必要に応じて見直しの機会を設定します。	
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		お子様の状況を把握している職員が参画しています。	
母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4		必要に応じて連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		4		該当するお子様の利用がある際には連携して支援を行います。
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		4	該当するお子様の利用がある際には連絡体制を整えます。	
移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		4		今のところ小学校側から情報共有は求められていませんが、今後、小学校や特別支援学校との情報共有に努めていきます。
他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		必要に応じて連携を行います。	
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2		今後、交流する機会を設けたいと思います。
（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	3		今後、積極的に参加していきたいと思います。
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		直接でのやりとりに加え、ツールを用いてのやりとりを行い共通理解を持っています。	
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	4		お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。	
運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		必要に応じて、丁寧な説明を行っています。	
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4		示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から計画の同意を得ています。	
定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		必要に応じて、適切な対応を行っています。	
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2		親子参加型の活動を催し、保護者同士の交流の場を広げていきたいです。
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		必要に応じて、迅速かつ適切に対応を行っています。	
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		郵送やツールを用いての発信を行っています。	
個人情報の取扱いに十分注意しているか	4		個人情報の取扱いに十分注意しています。	
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		適切な配慮を行っています。	
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4		必要に応じて地域住民のニーズを踏まえた上で行うことが可能です。地域の方と交流できるような活動を考え、取り入れていきたいと思います。
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4		マニュアルを作成し、訓練を行います。	
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		災害に備えて備蓄をして、訓練を行います。	
事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4		服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認して安全に努めます。	
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		医師の指示書に基づく対応を心掛けています。	
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1		ヒヤリハット事例があった際には、都度記録に残し今後に生かしていきます。
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		虐待防止研修を実施しています。	
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4		事故報告書に身体拘束を行う際の基準を記載し共有しています。個別支援計画書にも記載を行い、保護者様にも説明しています。	

【事業所向け】児童発達支援自己評価表\_グローバルキッズパーク27\_ゆいの杜店

	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		児童発達支援を行う上での基準を満たし、スペースに沿った適切な療育が出来るように工夫しています。	
職員の配置数は適切であるか	4		児童発達支援を行う上での基準を満たした適切な配置をしています。	
生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4		至らない部分に関しては職員が配慮する等して工夫しています。	
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4		毎営業日に清掃を行い、清潔で心地よく過ごせる環境になるよう努めています。	
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4		PDCAサイクルを試みてチームで業務改善を進めています。	
保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		年に一度アンケートを実施して業務改善につなげています。	
事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		年に一度、実施しています。	
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4		前向きに検討して探しています。
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		適切に研修の機会を設定しています。	
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4		お子様と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で計画書を作成しています。	
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		標準化されたアセスメントツールを使用しています。	
児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4		発達支援を中心に、必要に応じて家族支援や地域支援も検討します。	
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4		計画書に沿った支援を提供しています。	
活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		助言や相談がしやすいように環境を設定し、チームで行っています。	
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		例え同じ活動でも飽きずに楽しんでもらえるように工夫しています。	
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成しているか	4		難易度設定が高いと感じた場合は組み合わせずに作成する等状況に応じて計画を作成しています。	
支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の内容や役割分担について確認を行っています。	
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しています。	
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげています。	
定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直し必要性を判断しているか	4		半年に一回のモニタリングは勿論、必要に応じて見直しの機会を設定します。	
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		お子様の状況を把握している職員が参画しています。	
母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4		必要に応じて連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4		該当するお子様の利用がある際には連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4		該当するお子様の利用がある際には連携体制を整えます。	
移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		必要に応じて連携を行います。	
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4			活動や交流に関しては、お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で前向きに考えています。
（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4			機会がありましたら積極的に参加をします。
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		直接でのやりとりに加え、ツールを用いてのやりとりを行い共通理解を持っています。	
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	4			お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。
運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		必要に応じて、丁寧な説明を行っています。	
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4		示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から計画の同意を得ています。	
定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		必要に応じて、適切な対応を行っています。	
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		必要に応じて、迅速かつ適切に対応を行っています。	
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		郵送やツールを用いての発信を行っています。	
個人情報の取扱いに十分注意しているか	4		個人情報の取扱いに十分注意しています。	
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		適切な配慮を行っています。	
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4			必要に応じて地域住民のニーズを踏まえた上で行います。
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4		マニュアルを作成し、訓練を行います。	
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		災害に備えて備蓄をして、訓練を行います。	
事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4		服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認して安全に努めます。	
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		医師の指示書に基づく対応を心掛けています。	
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		ヒヤリハット事例を蓄積して事業所内外で共有し、事故防止に努めています。	
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		虐待防止研修を実施しています。	
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4		事故報告書に身体拘束を行う際の基準を記載し共有しています。個別支援計画書にも記載を行い、保護者様にも説明しています。	



【事業所向け】児童発達支援自己評価表\_グローバルキッズパーク28\_下栗店

	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		児童発達支援を行う上での基準を満たし、スペースに沿った適切な療育が出来るように工夫しています。	
職員の配置数は適切であるか	4		児童発達支援を行う上での基準を満たした適切な配置をしています。	
生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4		至らない部分に関しては職員が配慮する等して工夫しています。	
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4		毎営業日に清掃を行い、清潔で心地よく過ごせる環境になるよう努めています。	
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4		PDCAサイクルを試みてチームで業務改善を進めています。	
保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		年に一度アンケートを実施して業務改善につなげています。	
事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		年に一度、実施しています。	
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4		前向きに検討して探しています。	
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		適切に研修の機会を設定しています。	
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4		お子様と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で計画書を作成しています。	
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		標準化されたアセスメントツールを使用しています。	
児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4		発達支援を中心に、必要に応じて家族支援や地域支援も検討します。	
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4		計画書に沿った支援を提供しています。	
活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		助言や相談がしやすいように環境を設定し、チームで行っています。	
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		例え同じ活動でも飽きずに楽しんでもらえるように工夫しています。	
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成しているか	4		難易度設定が高いと感じた場合は組み合わせずに作成する等状況に応じて計画を作成しています。	
支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の内容や役割分担について確認を行っています。	
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しています。	
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげています。	
定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直し必要性を判断しているか	4		半年に一回のモニタリングは勿論、必要に応じて見直しの機会を設定します。	
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		お子様の状況を把握している職員が参画しています。	
母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4		必要に応じて連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	4		今のところ該当者がおりませんが、機会があれば積極的に取り組みます。
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4		該当するお子様の利用がある際には連携体制を整えます。	
移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		必要に応じて連携を行います。	
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4			活動や交流に関しては、お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で前向きに考えています。
（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4			機会がありましたら積極的に参加をします。
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		直接でのやりとりに加え、ツールを用いてのやりとりを行い共通理解を持っています。	
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	4		お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。	
運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		必要に応じて、丁寧な説明を行っています。	
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4		示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から計画の同意を得ています。	
定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		必要に応じて、適切な対応を行っています。	
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		必要に応じて、迅速かつ適切に対応を行っています。	
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		郵送やツールを用いての発信を行っています。	
個人情報の取扱いに十分注意しているか	4		個人情報の取扱いに十分注意しています。	
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		適切な配慮を行っています。	
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4			必要に応じて地域住民のニーズを踏まえた上で行います。
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4		マニュアルを作成し、訓練を行います。	
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		災害に備えて備蓄をして、訓練を行います。	
事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4		服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認して安全に努めます。	
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		医師の指示書に基づく対応を心掛けています。	
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		ヒヤリハット事例を蓄積して事業所内外で共有し、事故防止に努めています。	
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		虐待防止研修を実施しています。	
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4		事故報告書に身体拘束を行う際の基準を記載し共有しています。個別支援計画書にも記載を行い、保護者様にも説明しています。	

【事業所向け】 児童発達支援自己評価表\_グローバルキッズパーク29\_鶴田店

	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		児童発達支援を行う上での基準を満たし、スペースに沿った適切な療育が出来るように工夫しています。	
職員の配置数は適切であるか	4		児童発達支援を行う上での基準を満たした適切な配置をしています。	
生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4		至らない部分に関しては職員が配慮する等して工夫しています。	
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4		毎営業日に清掃を行い、清潔で心地よく過ごせる環境になるよう努めています。	
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4		PDCAサイクルを試みてチームで業務改善を進めています。	
保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			店舗では実施していないが、事業所全体で行っているアンケート結果をもとに業務改善に動いています。
事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			事業所のHPにて実施結果を公表しています。
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4		事業所全体で行っている評価の結果をもとに、改善すべき点については検討を行っています。
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		適切に研修の機会を設定しています。	
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4		お子様と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で計画書を作成しています。	
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		標準化されたアセスメントツールを使用しています。	
児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4		発達支援を中心に、必要に応じて家族支援や地域支援も検討します。	
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4		計画書に沿った支援を提供しています。	
活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		助言や相談がしやすいように環境を設定し、チームで行っています。	
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		例え同じ活動でも飽きずに楽しんでもらえるように工夫しています。	
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	4		難易度設定が高いと感じた場合は組み合わせずに作成する等状況に応じて計画を作成しています。	
支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の内容や役割分担について確認を行っています。	
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しています。	
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげています。	
定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4		半年に一回のモニタリングは勿論、必要に応じて見直しの機会を設定します。	
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		お子様の状況を把握している職員が参画しています。	
母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4		必要に応じて連携を行いながら支援を行うことが出来るよう体制を整えます。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		4		現在、医療的ケア等の配慮が必要な児童の利用がないため行っていないが、該当する児童の利用がある場合には連携して支援を行います。
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		4		現在、医療的ケア等の配慮が必要な児童の利用がないため行っていないが、該当する児童の利用がある場合には連携して支援を行います。
移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		必要に応じて関係機関との連携を取りながら、情報共有や相互理解が進めていけるよう善処します。	
移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		必要に応じて関係機関と連携をとりながら、情報共有や相互理解を図れるようにしていきます。	
他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		必要に応じて連携を取れるよう体制を整えています。	
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		現在行っていない阿賀、利用者様等からのニーズを踏まえ察が検討していきます。	
（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4		機会があれば参加できるようにしていきます。	
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		直接でのやりとりに加え、ツールを用いてのやりとりを行い共通理解を持っています。	
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	4		お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。	
運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		必要に応じて、丁寧な説明を行っています。	
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4		示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から計画の同意を得ています。	
定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		必要に応じて、適切な対応を行っています。	
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			利用者様からのニーズがあれば、検討・実施していきます。
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		必要に応じて、迅速かつ適切に対応を行っています。	
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		郵送やツールを用いての発信を行っています。	
個人情報の取扱いに十分注意しているか	4		個人情報の取扱いに十分注意しています。	
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		適切な配慮を行っています。	
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4		必要に応じて地域住民のニーズを踏まえた上で行います。	
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4		マニュアルを作成し、訓練を行います。	
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		災害に備えて備蓄をして、訓練を行います。	
事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4		服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認して安全に努めます。	
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		医師の指示書に基づく対応を心掛けています。	
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		ヒヤリハット事例を蓄積して事業所内外で共有し、事故防止に努めています。	
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		虐待防止研修を実施しています。	
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4		事故報告書に身体拘束を行う際の基準を記載し共有しています。個別支援計画書にも記載を行い、保護者様にも説明しています。	

【事業所向け】児童発達支援自己評価表\_グローバルキッズパーク34\_西茂呂店

	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		児童発達支援を行う上での基準を満たし、スペースに沿った適切な療育が出来るように工夫しています。	
職員の配置数は適切であるか	4		児童発達支援を行う上での基準を満たした適切な配置をしています。	
生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4		至らない部分に関しては職員が配慮する等して工夫しています。	
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4		毎営業日に清掃を行い、清潔で心地よく過ごせる環境になるよう努めています。	
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4		PDCAサイクルを試みてチームで業務改善を進めています。	
保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		年に一度アンケートを実施して業務改善につなげています。	
事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		年に一度、実施しています。	
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4	前向きに検討して探しています。	
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		適切に研修の機会を設定しています。	
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4		お子様と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で計画書を作成しています。	
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		標準化されたアセスメントツールを使用しています。	
児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4		発達支援を中心に、必要に応じて家族支援や地域支援も検討します。	
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4		計画書に沿った支援を提供しています。	
活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		助言や相談がしやすいように環境を設定し、チームで行っています。	
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		例え同じ活動でも飽きず楽しんでもらえるように工夫しています。	
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	4		難易度設定が高いと感じた場合は組み合わせず作成する等 状況に応じて計画を作成しています。	
支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の内容や役割分担について確認を行っています。	
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しています。	
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげています。	
定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4		半年に一回のモニタリングは勿論、必要に応じて見直しの機会を設定します。	
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		お子様の状況を把握している職員が参画しています。	
母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4		必要に応じて連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		4		現在該当するお子様がいませんが、該当するお子様の利用がある際には連携して支援を行います。
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		4		現在該当するお子様がいませんが、該当するお子様の利用がある際には連携体制を整えます。
移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚園）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
移行支援として、小学校や特別支援学校（小学校）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		必要に応じて連携を行います。	
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		活動や交流に関しては、お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で前向きに考えています。	
（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		4		機会がありましたら積極的に参加をします。
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		直接でのやりとりに加え、ツールを用いてのやりとりを行い共通理解を持っています。	
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	4		お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。	
運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		必要に応じて、丁寧な説明を行っています。	
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4		示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から計画の同意を得ています。	
定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		必要に応じて、適切な対応を行っています。	
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4		お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		必要に応じて、迅速かつ適切に対応を行っています。	
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		郵送やツールを用いての発信を行っています。	
個人情報の取扱いに十分注意しているか	4		個人情報の取扱いに十分注意しています。	
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		適切な配慮を行っています。	
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4		必要に応じて地域住民のニーズを踏まえた上で行います。
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4		マニュアルを作成し、訓練を行います。	
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		災害に備えて備蓄をして、訓練を行います。	
事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4		服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認して安全に努めます。	
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		医師の指示書に基づく対応を心掛けています。	
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		ヒヤリハット事例を蓄積して事業所内外で共有し、事故防止に努めています。	
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		虐待防止研修を実施しています。	
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4		事故報告書に身体拘束を行う際の基準を記載し共有しています。個別支援計画書にも記載を行い、保護者様にも説明しています。	

【事業所向け】児童発達支援自己評価表\_グローバルキッズパーク35\_新さくら店

	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3		児童発達支援を行う上での基準を満たし、スペースに沿った適切な療育が出来るように工夫しています。	
職員の配置数は適切であるか	3			児童発達支援を行う上での基準は満たしています。増員によるサービスの向上に努めています。
生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3		至らない部分に関しては職員が配慮する等して工夫しています。	
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3		毎営業日に清掃を行い、清潔で心地よく過ごせる環境になるよう努めています。	
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	2		PDCAサイクルを導入してチームでの業務改善に取り組みます。
保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3		年に一度アンケートを実施して業務改善につなげています。	
事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3		年に一度、実施しています。	
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3		前向きに検討して探しています。	
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	2		研修時間の一層の確保とバリエーションの強化に努めています。
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	3		お子様と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で計画書を作成しています。	
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3		標準化されたアセスメントツールを使用しています。	
児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3		発達支援を中心に、必要に応じて家族支援や地域支援も検討します。	
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3		計画書に沿った支援を提供しています。	
活動プログラムの立案をチームで行っているか	3		助言や相談がしやすいように環境を設定し、チームで行っています。	
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3		例え同じ活動でも飽きずに楽しんでもらえるように工夫しています。	
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成しているか	3		難易度設定が高いと感じた場合は組み合わせずに作成する等状況に応じて計画を作成しています。	
支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3		共有出来る環境を設定して、支援の内容や役割分担について確認を行っています。	
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	1		支援終了後、当日中に実施できるような時間の確保に努めています。
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	1	2		支援の検証・改善につなげるための時間の確保に努めています。
定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3		半年に一回のモニタリングは勿論、必要に応じて見直しの機会を設定します。	
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	1		非常勤職員を含めた複数人での参画機会の設定に努めています。
母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3		必要に応じて連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			該当するお子様の利用がある際には連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			該当するお子様の利用がある際には連携体制を整えます。	
移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3		必要に応じて連携を行います。	
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3		活動や交流に関しては、お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で前向きに考えています。	
（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3		機会がありましたら積極的に参加をします。	
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3		直接でのやりとりに加え、ツールを用いてのやりとりを行い共通理解を持っています。	
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	3		お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。	
運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3		必要に応じて、丁寧な説明を行っています。	
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	3		示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から計画の同意を得ています。	
定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3		必要に応じて、適切な対応を行っています。	
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3		お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で行います。	
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3		必要に応じて、迅速かつ適切に対応を行っています。	
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3		郵送やツールを用いての発信を行っています。	
個人情報の取扱いに十分注意しているか	3		個人情報の取扱いに十分注意しています。	
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3		適切な配慮を行っています。	
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3		必要に応じて地域住民のニーズを踏まえた上で行います。	
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	1		保護者より連携した情報共有と訓練の実施にも取り組んでいます。
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	1		火災以外の災害（地震、水害等）の訓練にも取り組んでいます。
事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	3		服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認して安全に努めます。	
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		医師の指示書に基づく対応を心掛けています。	
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	1		蓄積された事例を分析し、分類化、体系化にも取り組んでいます。
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3		虐待防止研修を実施しています。	
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3		事故報告書に身体拘束を行う際の基準を記載し共有しています。個別支援計画書にも記載を行い、保護者様にも説明しています。	

【事業所向け】児童発達支援自己評価表\_グローバルキッズパーク37\_鶴田店プラス

	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		児童発達支援を行う上での基準を満たし、スペースに沿った適切な療育が出来るように工夫しています。	
職員の配置数は適切であるか	4		児童発達支援を行う上での基準を満たした適切な配置をしています。	
生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4		至らない部分に関しては職員が配慮する等して工夫しています。	
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4		毎営業日に清掃を行い、清潔で心地よく過ごせる環境になるよう努めています。	
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4		PDCAサイクルを試みてチームで業務改善を進めています。	
保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		年に一度アンケートを実施して業務改善につなげています。	
事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		年に一度、実施しています。	
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4		前向きに検討して探しています。	
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		適切に研修の機会を設定しています。	
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4		お子様と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で計画書を作成しています。	
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		標準化されたアセスメントツールを使用しています。	
児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4		発達支援を中心に、必要に応じて家族支援や地域支援も検討します。	
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4		計画書に沿った支援を提供しています。	
活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		助言や相談がしやすいように環境を設定し、チームで行っています。	
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		例え同じ活動でも飽きずに楽しんでもらえるように工夫しています。	
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成しているか	4		難易度設定が高いと感じた場合は組み合わせずに作成する等状況に応じて計画を作成しています。	
支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の内容や役割分担について確認を行っています。	
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		共有出来る環境を設定して、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しています。	
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげています。	
定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直し必要性を判断しているか	4		半年に一回のモニタリングは勿論、必要に応じて見直しの機会を設定します。	
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		お子様の状況を把握している職員が参画しています。	
母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4		必要に応じて連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4		該当するお子様の利用がある際には連携して支援を行います。	
（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4		該当するお子様の利用がある際には連携体制を整えます。	
移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		支援内容等の情報共有と相互理解が出来るように前向きに取り組んでいます。	
他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		必要に応じて連携を行います。	
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		活動や交流に関しては、お子様や保護者様のニーズを踏まえた上で前向きに考えています。	
（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	2		活動の提案など行っていきます。
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		直接でのやりとりに加え、ツールを用いてのやりとりを行い共通理解を持っています。	
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	2	2		必要があった際には、会議を開きアプローチの仕方等を考えます。
運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		必要に応じて、丁寧な説明を行っています。	
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4		示しながら支援内容の説明を行い、保護者様から計画の同意を得ています。	
定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		必要に応じて、適切な対応を行っています。	
父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4		必要があった際には、会議を開きアプローチの仕方等を考えます。
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		必要に応じて、迅速かつ適切に対応を行っています。	
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		郵送やツールを用いての発信を行っています。	
個人情報の取扱いに十分注意しているか	4		個人情報の取扱いに十分注意しています。	
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		適切な配慮を行っています。	
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4		要請があったら参加できる体制をつくります。
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4		マニュアルを作成し、訓練を行います。	
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		災害に備えて備蓄をして、訓練を行います。	
事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4		服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認して安全に努めます。	
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		医師の指示書に基づく対応を心掛けています。	
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		ヒヤリハット事例を蓄積して事業所内外で共有し、事故防止に努めています。	
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		虐待防止研修を実施しています。	
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4		事故報告書に身体拘束を行う際の基準を記載し共有しています。個別支援計画書にも記載を行い、保護者様にも説明しています。	